

## 地域バイオマス利活用交付金(施設整備事業)

東北農政局

都道府県	市町村名	地区名	事業実施主体	事業内容	評価年度	事業計画目標	目標達成状況		事業実施主体	総合評価		備考
							実績値	達成状況		都道府県	農政局等	
秋田県	能代市	能代	中友商事(株)	新技術の実証: BDF製造施設の 整備	H23	・利用されるバイオマスの 量 ・廃食用油:4.920L/年 ・変換後の成果物の量 BDF:4.428L/年	5.270L/年 4,743L/年	107.1% 107.1%	H22年度は、事業計画の目標値を上回る結果となった。 BDFを弊社車両に使用した効果として、運搬費が前年比20%低減した。 今後の廃食用油の回収量を増やすため、能代市と協力して市民への家庭用廃食用油回収協力のPR、市民との協議会の参加、BDF施設の見学会を積極的に実施していく。	—	本事業は能代市のバイオマスタウン構想に基づき、能代市で発生する廃食用油を回収し、BDFの製造を行い、事業主体の車両燃料とするほか、副産物のグリセリンを農業用ハウスのボイラー燃料にするものであり、地域資源の有効活用の観点から非常に有効である。 事業実施主体は、能代市と連携した家庭用廃食用油回収の普及啓発等、市民の理解と協力を得て、引き続き目標を達成する必要がある。	
山形県	飯豊町	飯豊	飯豊町	地域モデルの実証: 堆肥製造施設 の整備	H23	・利用されるバイオマスの 量 ダム流木・支障木:78t/ 年 林地残材(針葉樹):20t/ 年 林地残材(広葉樹): 1,080t/年 ・変換後の成果物の量 木質ペレット:400t/年 オガ粉:680t/年	199t/年 26t/年 809t/年 185t/年 624t/年	255.1% 130.0% 74.9% 46.3% 91.7%	初年度は、安定した品質の木質ペレットの製造に時間を要したこともあり、木質ペレットの利用が伸びず、目標とする計画量に達しなかった。今後、製造工程を確立し、安定した品質の製品を提供することにより需要を伸ばしたい。また、今年度、役場にペレットボイラーの建設を計画していることや、ペレットストーブ設置者への助成金の補助、ペレットエコポイント事業によるペレット購入者への補助事業も継続し実施することでペレットの普及を図る。 オガ粉については、初年度から目標の92%を達成できたことは評価できる。今年度、町内に椎茸栽培施設が建設されることもあり、これまで以上の需要拡大を図る。	—	本事業は飯豊町のバイオマスタウン構想に基づき、飯豊町内で発生するバイオマスからオガ粉、木質ペレット生産を行い、地域住民に販売するものであり、地域資源の有効活用の観点から非常に有効である。 飯豊町は、H22年度の実績を踏まえ、木質ペレットを安定した品質の製品で提供すること、ペレットボイラーの建設やペレットストーブの設置助成等の取組による改善を行い木質ペレットの普及を図ることとしており、引き続き目標達成に努める必要がある。	現在、改善 計画を調整 中